

2011～2012 年度のための 「地区協議会を意義あるものに」

地区協議会実行委員長
畑田 豊 (大阪城南RC)

「皆さんありがとう」地区協議会を無事終了させて頂きました。当日は生憎の雨天で参加者は大変でしたが、多数のご出席に感謝申し上げます。

大谷PGには松本Gの代行を、近藤PGにはタイムリーなご講演を賜り誠に有難うございました。

部門別リーダー、サブリーダーには適切な進行でスムーズな運営が出来ました。地区委員長、委員、G事務所の皆さんのご協力、加えて大阪西南RC、八尾RCのご指導に感謝し、次年度ホストに対しては十分な引継ぎと惜しめない協力を約束し成功に導きたいと思っております。今回ホストとして時間と労力、経費面で改善の要を感じました。次年度の協議会運営に関しては、反論、叱声を承知で、前例、形式に囚われない軽量簡素化を図り不要なものは排除、小クラブ、少人数クラブでもホスト出来る体制を考えるべきと思っております。RCの行事催しに於けるホストは大変ですが、反面、効用は極めて大きいものがあります。

大阪城南RCでは、今回ホストに当たり、クラブの全員が準備に携わり、クラブ内の意思統一、老壮、

新旧の別無く一丸の協働作業による成果は、クラブに新風を送り活性化の効用は極めて大きかったと思っております。第2部は前年より増え11部門、大きな瑕疵、トラブルも無く予定時間に無事終了出来ました。

本会議では岡部泰鑑GEからRI会長指針の発表とテーマについて簡明な説明、更に地区方針と岡部泰鑑GEが目指すところを述べられました。

出席の皆様には充分ご理解頂けた事と思っております。

いよいよ新年度に入りました。協議会での勉強を糧として各クラブで実践され、花開き結実させその成果を地区大会で問うことが出来ればホストとしての喜びであり、そうされることを望みます。部門別で一部論議されたようですが、東日本復興支援に関してロータリーとして何が出来るか、何を為すべきか、各クラブで応分のご配慮をお願い致します。

紙面の都合で多くを語れませんが、協議会へのご協力と善意に関し感謝で始まり、協議会が意義あり実り多いものである事を念じ、参加者各位の活躍に期待、重ねて感謝の言葉を申し上げご報告とします。

